

報告1 白井市第2次環境基本計画の進捗状況について

平成28年度末 環境指標（目標値）達成状況

資料 1

環境目標	環境指標	現 状 (H26)	目 標 (H28)	最終目標 (H32)	目標の視点	実 績 (H28末)	目標を達成できなかった 場合の理由・要因等	主管課	説 明
6 大気汚染を減らそう	2-1-1 大気中光化学オキシダント濃度（昼間の1時間値）が環境基準を超えた日数（日）	89	89未満	89未満	↓ 減少	74		環境課	光化学オキシダント濃度が環境基準(0.06ppm)を超えた日数ということで、平成23年度から増加が続いています。(オゾンなどの酸化性物質) 千葉県が監視を行っており、白井市では七次台地区の測定局で監視測定されており、県からの情報に基づき市が注意喚起を行っています。
	2-1-2 大気中二酸化窒素濃度（日平均の年間98%値）（ppm）	0.028	0.06以下	0.06以下	現状維持	0.029		環境課	石油や石炭などの窒素を含んだ燃料などの燃焼により発生します。 酸性雨の要因の一つであり、主な排出源は工場や自動車の排出ガスです。 白井市は基準値を下回っていますが、排出抑制には市域を超えた協力が必要です。
	2-1-3 大気中浮遊粒子状物質濃度（日平均の2%除外値）（mg/m ³ ）	0.05	0.1以下	0.1以下	現状維持	0.044		環境課	大気中に浮遊する粒子状物質のうち10μm（マイクロメートル）以下の物質で、基準値(0.1mg/m ³)を下回っています。継続して排出削減を図ってまいります。
	2-1-4 光化学スモッグ注意報（警報）発令数（回）	4				↓ 減少	0		環境課